

日本画 唐招提寺障壁画「山雲」部分図 東山魁夷作



山の雲は
 雲自身の意志によって流れるのではなく、
 また、波は
 波自身の意志によってその音を立てているのではない。
 それは宇宙の根本的なものの動きにより、
 生命の根源からの導きによってではないでしょうか。
 そうであるならば、
 この小さな私自身も、
 また野の一本の草も、
 その導きによって生かされ、
 動かされ、
 歩まされているのではないか、
 そう思えてならないのです。

ひがしやま かい い
東山魁夷
 「日本の美を求めて」
 (講談社学術文庫)より

大いなるものの

息づかいをきこう

感動し
心をうたれる
ことがある

わたしたちの夢は天空をかける。
はるか宇宙の果てに何があるのだろう。

わたしたちを生かす自然は
不思議な摂理につつまれている。
目に見えない神秘の世界がある。

人間の力を超えたものがある

人間には
人に感動をあたえる
美しい心がある

わたしたち人間は
この大自然の前に無力のように見えるけれど
底知れぬ力が秘められている。
わたしたちには
この大自然に感動する心がある。
人に感動をあたえる美しい心がある。
そして、可能性を追い求める強い力がある。
人間のすばらしさをかみしめよう。

人間の力を超えているなあと思えるものに出会い
「すごいなあ」と感動したことにどんなことがありますか。

人間の心の美しさにふれて感動したことにどんなことがありますか。